



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年1月30日

上場会社名 株式会社大冷 上場取引所 東
 コード番号 2883 URL <https://www.dai-rei.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 富田 史好
 問合せ先責任者(役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 黒川 岳夫 (TEL) 03(3536)1551
 管理統括本部長
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	19,572	△2.9	497	△29.3	532	△26.4	372	△21.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
2026年3月期第3四半期	円 銭		円 銭		円 銭		円 銭	
2025年3月期第3四半期	63.26		—		723	△20.2	475	△22.9
80.40			—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2025年3月期	12,257	8,713	71.1
11,510	8,794	76.4	

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 8,713百万円 2025年3月期 8,794百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
—	—	—	—	60.00	60.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	24,500	△4.8	650	△22.7	650	△23.1	435	—	74.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	6,008,300株	2025年3月期	6,008,300株
2026年3月期3Q	149,527株	2025年3月期	98,627株
2026年3月期3Q	5,882,419株	2025年3月期3Q	5,909,673株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無

法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の増加や良好な所得環境が支えとなり、引き続き回復基調を示しました。しかしながら、国際情勢の変動が継続していることより、インバウンド需要なども含め先行き不透明な状況が続いております。

国内食品業界におきましては、原材料価格の高騰や人件費、物流費の上昇に伴う商品価格の値上げに歯止めがかからず、米価高止まり継続で消費者の節約志向は一層高まり、引き続き、厳しい経営環境が続くことが予想されます。

このような状況のもと当社は、低価格志向に対応した安価な商品を開発・販売するなど、積極的に営業活動を進めてまいりました。以上の結果、骨なし魚事業におきましては、安価な商品の拡販に努め、第3四半期の売上は回復したものの、中間会計期間までのマイナスをカバーするには至らず売上高6,740,052千円（前年同期比3.9%減）、ミート事業におきましては、「アメリカンドック」類の販売が回復したことなどにより売上高1,909,402千円（前年同期比0.7%増）、その他事業におきましては、ボイルカキの新規販売などで第3四半期の売上は回復したものの、中間会計期間までのマイナスをカバーするには至らず売上高10,922,764千円（前年同期比2.9%減）となりました。これにより当第3四半期累計期間の売上高は19,572,219千円（前年同期比2.9%減）となりました。

損益面につきましては、低価格志向に対応するための値引増加により粗利率が低下、売上高の減収に伴い粗利益が減少したことにより、営業利益は497,841千円（前年同期比29.3%減）、経常利益は532,341千円（前年同期比26.4%減）、四半期純利益は372,104千円（前年同期比21.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における総資産は、12,257,412千円となり、前事業年度末と比較して746,736千円増加となりました。これは主に現金及び預金が1,377,607千円減少した一方で、受取手形及び売掛金が1,612,125千円、商品が486,662千円それぞれ増加したことによるものです。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、3,544,166千円となり、前事業年度末と比較して827,828千円増加となりました。これは主に未払法人税等が102,636千円減少した一方で、買掛金が857,020千円増加したことによるものです。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、8,713,245千円となり、前事業年度末と比較して81,091千円減少となりました。これは主に四半期純利益の372,104千円計上と配当金の支払354,580千円により利益剰余金が17,523千円増加した一方で、自己株式が99,868千円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の業績予想につきましては、2025年5月9日に公表いたしました業績予想から、最近の業績の動向を踏まえて修正を行っております。

詳細につきましては、本日付公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	3,751,887	2,374,280
受取手形及び売掛金	4,056,403	5,668,529
商品	2,622,714	3,109,377
その他	23,715	74,700
流动資産合計	10,454,721	11,226,886
固定資産		
有形固定資産	659,205	665,875
無形固定資産	145,885	121,126
投資その他の資産		
その他	1,341,591	1,334,345
貸倒引当金	△1,090,728	△1,090,821
投資その他の資産合計	250,863	243,524
固定資産合計	1,055,954	1,030,525
資産合計	11,510,675	12,257,412
負債の部		
流动負債		
買掛金	1,670,726	2,527,746
未払法人税等	146,245	43,609
賞与引当金	30,273	28,236
役員賞与引当金	—	19,085
受注損失引当金	25,824	—
その他	444,828	553,000
流动負債合計	2,317,898	3,171,677
固定負債		
退職給付引当金	288,087	265,897
その他	110,351	106,591
固定負債合計	398,439	372,489
負債合計	2,716,338	3,544,166
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,909,825	1,909,825
資本剰余金	686,951	686,951
利益剰余金	6,392,193	6,409,716
自己株式	△200,091	△299,959
株主資本合計	8,788,878	8,706,533
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,459	6,712
評価・換算差額等合計	5,459	6,712
純資産合計	8,794,337	8,713,245
負債純資産合計	11,510,675	12,257,412

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	20,160,428	19,572,219
売上原価	16,975,621	16,617,282
売上総利益	3,184,807	2,954,937
販売費及び一般管理費	2,480,733	2,457,096
営業利益	704,073	497,841
営業外収益		
受取賃貸料	6,732	6,732
為替差益	4,627	27,951
その他	12,376	2,314
営業外収益合計	23,736	36,997
営業外費用		
賃貸収入原価	1,657	1,625
その他	3,019	873
営業外費用合計	4,677	2,498
経常利益	723,132	532,341
税引前四半期純利益	723,132	532,341
法人税等	248,014	160,236
四半期純利益	475,117	372,104

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の事業セグメントは、業務用冷凍食品卸売事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	28,512千円	49,163千円